

2020年9月16日

## 「2020 フロスト&サリバ ン アジア太平洋地域ベストプラクティスアワード」 において NTT Com が 2 部門を受賞

NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、2020年9月15日に発表された「2020 フロスト&サリバ ン アジア太平洋地域ベストプラクティスアワード」<sup>※1</sup>において、「2020 Japan IoT Service Provider of the Year」と「2020 Japan Data Center Provider of the Year」を受賞しました。



「2020 フロスト&サリバ ン アジア太平洋地域ベストプラクティスアワード」は、同社のアナリストが、リーダーシップ、技術革新、カスタマーサービス、戦略的製品開発などの分野での卓越した成果と優れた業績などの複数の基準にもとづき評価を行い、2019年にアジア太平洋市場で活躍したサービス提供事業者に贈られる賞で、今年で18回目を迎えます。

「2020 Japan IoT Service Provider of the Year」は、日本におけるIoTサービス提供実績やサービス内容が充実した事業者に贈られる賞であり、NTT Comは2年連続で受賞しました。IoTプラットフォーム「Things Cloud<sup>®</sup>」<sup>※2</sup>だけでなく、「Things アドバイザリー<sup>™</sup>」<sup>※3</sup>、「Things コーディネーション<sup>™</sup>」<sup>※4</sup>、「Things マネジメント<sup>™</sup>」<sup>※5</sup>の提供を通じてIoTの導入検討からお客さまをサポートし、設計・構築・運用までを一元的に対応することで課題を解決し、お客さまのデジタルトランスフォーメーション(DX)に貢献している点が評価され、受賞に至りました。受賞に際し、同社ICT分野のアナリスト、Deepu Nair氏からは、「NTT Comは、フルスタックのIoTソリューション提供に加え、包括的なアドバイザリーサービスを提供し、複雑なIoTシステムの計画、導入、保守をサポートしている。競争が激化するIoT市場において、これらの徹底した顧客中心の戦略が、NTT Comを競合他社から際立たせる要因である。」とコメントがありました。

また、「2020 Japan Data Center Provider of the Year」は、日本におけるデータセンター

サービス提供実績やサービス内容が充実した事業者に贈られる賞です。デジタルデータの利活用をインフラ面から支える NTT Com のデータセンターサービス「Nexcenter™」への高い評価はもちろん、マネージドサービスや各種クラウドへのセキュアな接続が可能な「Flexible InterConnect」、 「Nexcenter Lab™」※6 を通した共創の取り組みが評価され、受賞しました。審査を行った同社 ICT 分野のアナリスト、Nishchal Khorana 氏からは、「日本のデータセンターサービス市場における競争が激化し続ける中、NTT Com の成長戦略は、他社との差別化のポイントとなっている。マネージドサービスやセキュリティサービスの強化、複数のパブリッククラウド環境への直接接続など、クラウド環境の変化に柔軟に対応している点も評価している。これらの取り組みは、パートナーとの共創のための有効なプラットフォームを創出し、企業の価値向上につながるものと期待している。」とコメントがありました。

※1：昨年までの「フロスト&サリバン アジア太平洋地域 ICT アワード」は、今年から「フロスト&サリバン アジア太平洋地域ベストプラクティスアワード」に統合されています。

※2：「Things Cloud®」とは、NTT Com が提供している IoT プラットフォームです。デバイス接続からデータ収集、可視化、分析、管理など IoT の導入に必要な機能やテンプレートを提供します。

<https://www.ntt.com/business/services/iot/iot/iot/things-cloud.html>

※3：「Things アドバイザリー™」とは、お客さまの IoT 導入検討支援、導入後のデータ活用・分析を支援するアドバイザリーメニューです。IoT デバイスと「Things Cloud®」との接続方法や可視化方法の研修、API の利用方法のハンズオンなどを提供します。

※4：「Things コーディネーション™」とは、お客さまの利用用途に合わせた最適なデバイスの選定、「Things Cloud®」の画面カスタマイズや外部システム連携など、これまでの「[Things Partner® プログラム](#)」を通じて培ってきた構築ノウハウを活かして IoT システムを設計・構築します。

※5：「Things マネジメント™」とは、通信事業者ならではの保守運用ノウハウを活かし、「Things コーディネーション」で構築した IoT システムのマネージドサービス(IoT デバイスを含めたシステムの状態監視・故障対応やヘルプデスク対応など)をワンストップで提供します。

※6：「Nexcenter Lab™」とは、「Nexcenter™」において、お客さまが NTT Com やさまざまな IT パートナー事業者の最新サービス・次世代技術を活用し、DX を推進するための新たな事業やサービスを開発・検証する PoC 環境を備えた、参加企業によるオープンイノベーションを創出するプログラムです。

[https://www.ntt.com/business/services/data-center/colocation/nexcenter/nexcenter\\_lab.html](https://www.ntt.com/business/services/data-center/colocation/nexcenter/nexcenter_lab.html)